



# 静内ロータリークラブ会報

2015～2016年度

〈会長〉福田 義信

〈幹事〉土屋 祐喜

創立 1971年(昭和46年)6月28日

2016年(平成28年) 4月 27日 本年度 第39回例会 通算 2184回例会

〈 前回例会記録 第38回( 通算2183回 ) 2016年(平成28年) 4月20日 〉  
会員数 68名 出席免除会員2名 出席 47名 欠席 19名 出席率71.2% 前回修正92.3%

## 会長の時間

本日は未曾有の災害となった熊本県での大地震災害についてお話しします。4月14日午後9時26分頃、熊本県を震源とする地震があり同県益城町でマグニチュード6.5 震度7の大きな地震がありその後も多くの余震が続いておりました。時間の経過とともに終息に向かうと思われていたが16日未明にマグニチュード7.3 震度6強という強い揺れがおきました。この地震の規模は5年前の東日本大震災と同規模だということです。東日本大震災に比べ建物・道路など交通網土砂崩れなどは今回の熊本地震のほうが、はるかに大きな被害を受けています。気象庁によりますと何れも震源の深さが10kmと浅いために強い揺れが生じた事が原因のようです。この大地震により58名の死亡者・1000名を超える負傷者そして10万人以上の住民が避難生活を余儀なくされております。不幸にも亡くなられた方にはご冥福をお祈りしますと共に被災された方々にはお見舞い申し上げます。ロータリー地区社会奉仕委員会で義援金など今後対応があると思います。今回の地震では耐震構造で安全なはずの鉄筋コンクリートMSや市役所庁舎・空港ビルなども倒壊破損しています。道路・交通網の復旧にも時間がかかりそうです。また戦国武将・加藤清正が1609年築城した熊本城の破損した様子みてもとても残念に思います。我々地震大国に住む者として地震の備えは充分でしょうか？



阪神淡路大震災から21年・東日本大震災から5年。過去の大地震から被害の教訓を生かし自分の命を守る行動をとってほしいと思います。地震対策をもう一度見直す必要があると思います。

## 報 告

### 幹 事

- 熊本県等地震災害義援金のお願い。
- 2016-2017ロータリー財団 国際親善奨学金奨学生の募集。
- ロータリー米山記念奨学会寄付金明細書・財団クラブ別寄付金明細書届いています。
- 桜舞サッカーフェスティバル 5月4日5日ロータリジャンパー・キャップ着用してください。

### 親睦委員会

#### 【ニコニコBOX】

○西村会員； JA 静内定期総会無事終了

○真下会員； 図書基金贈呈・教育委員会奨学金寄付

○四ツ屋会員； テレビで紹介されました。

○土屋幹事； 静内ライオンズ懇親会欠席。

○河原会員； 例会中に携帯なりました

○不動(新)会員； 会報ミスプリ

○在田会員； 北洋エコボンド(銀行保証付私募債)での新聞掲載。

4月14日静内LC・静内RC合同親睦会でのビンゴゲームで当たりました。

○福田会長○市毛会員○北上会員○西村会員○中島会員○真下会員○山口(俊)会員

○小坂会員○武岡会員○美濃又さん



## プログラム

2016-2017 地区研修・協議会報告 とき：平成 28 年 4 月 10 日、会場：札幌パークホテル

### 【四ツ屋副幹事より地区研修協議会 第2分科会幹事部門】

午後 1 時より橋本耕二次期地区代表幹事を進行リーダー・五十嵐閣地区代表幹事をサブリーダーとしてアドバイザーとして渡邊恭久 PG・熊澤隆樹 PG。サブアドバイザーとして松原重俊次期地区財団資金担当と古川大之次期地区ポリオプラス副委員長担当して開会しました。「クラブ幹事の役割と任務・仕事について」、「次期クラブ幹事への応援を込めて」と題してリーダー・サブリーダーから説明頂き、「次期クラブ幹事へのアドバイス」として渡邊・熊澤両 PG からお話を頂きました。「MY Rotary への登録について菅野満次期地区広報委員会委員より説明あり松原・古川両サブアドバイザーより「財団資金管理」「ポリオについて」説明後質疑応答の後閉会となりました。



### 【増本会長エレクトより地区研修協議会 総括報告】

当クラブから細川 PG 不動次期ガバナー補佐、富岡次期国際奉仕委員会副委員長含め 10 名で参加してきました。先日の次期会長セミナーとほとんど同じ内容なので、おまかに説明します。武部實ガバナーエレクトの点鐘に始まり実行委員長の本間良二ホスト RC 会長の歓迎の言葉の後、嵯峨義輝ガバナーの挨拶。そして塚原房樹次期地区研修リーダー (PG) の「地区研修・協議会開催にあたり」と題しての講演。酒井正人次期 RI ゾーンロータリーコーディネーター (PG) による「クラブ活性化するためのアイディア」と題しての講演をして頂きました。アトランタ国際大会のご案内を次期国際大会推進委員長の羽部大仁 (PG) より多くの方々の参加を呼び掛けておりました。第一分科会は先日ご報告なので割愛致します。広報についてはポリオの広報を重点に、職業奉仕部門は塚原 PG のお話を中心にされていました。社会奉仕は環境植樹清掃・交通安全等の活動や他クラブとの情報交換等。武部年度では財界札幌 7 月号よりクラブの事が記事になるそうです。

国際奉仕はタイの支援について重点的に行う。VTT 中心に卓話も。青少年奉仕は現況報告。各事業の報告でした。嵯峨ガバナーより所感を頂き武部ガバナーエレクトの謝辞で閉会となりました。

要点のみ掲載しました。



## コラム 《クラブの仲間》

### 見上 久義 会員

#### (有)見上牧場代表取締役

当牧場は昭和 30 年創業。スタッフ 4 名で軽種馬生産に従事しております。広大な放牧地あり総面積は 70 町ほどで繁殖牝馬約 15 頭で 1 頭あたり 4.6 町となり良質の土壌と草・水に恵まれた環境となっております。昼夜放牧も実施し基礎体力・心肺能力高い強い馬作り目指しています。特に思い出深い馬はリンネスプレんティ号で体弱く下痢もよくして大変手間がかかりましたが中央で 7 勝してくれました。今後は良質な牝馬を国内外から導入して良い種牝馬を掛け合わせ大舞台で活躍できる馬作りをスタッフ一丸となって頑張りたいと思っております。ストレスかからないよう新型の馬運車も導入しました。



### 杉田 清 会員

#### (有)杉田産業代表取締役

創業昭和 57 年の当社は「快適な環境を考える」をモットーに造園工事の設計施工・一般土木工事・庁舎ビル等の総合ビル管理・新築及既設美装・産業廃棄物の収集と運搬処理そして一般廃棄物収集の運搬処理を主な業として総勢パートも含めて 35 名で従事しております。当社の行動指針は 心がけ とともに育つ 仕事 生きる 学びあう 話し合い です。当社は防犯協会協力店でもあり防犯コンサルタント・錠前士でもあります。また一般社団法人北海道障がい者職親連合会の副会長として独りぼっちな働く障害者をなくし共生を目指すため活動しております。

